

地域を基盤としたソーシャルワーク

【概要】 地域を基盤としたソーシャルワークは、ケースワークやグループワークと区別されるものではなく、それらを含むさまざまな直接的・間接的援助技術と関連しながら展開されるものである。本授業では、ジェネラリストソーシャルワークの視点に基づき、地域を基盤としたソーシャルワークについて学ぶことを目的とする。そのうえで、人と人とのつながりの基調となる「地域」について、現状分析を踏まえながら、地域とそこでの生活における課題や地域の持つ意味を探求する。

回数Lecture	担当者Instructor	学修内容Contents of the learning
第1回	掛川 直之	オリエンテーション
第2回	掛川 直之	地域を基盤としたソーシャルワークの基礎理論：ジェネラリスト・ソーシャルワーク
第3回	掛川 直之	地域を基盤としたソーシャルワークの全体像：地域を基盤としたソーシャルワークとは何か
第4回	掛川 直之	地域を基盤としたソーシャルワークの機能①：広範なニーズへの対応／本人の解決能力の向上
第5回	掛川 直之	地域を基盤としたソーシャルワークの機能②：連携と協働／個と地域の一体的支援
第6回	掛川 直之	地域を基盤としたソーシャルワークの機能③：予防的支援／支援困難事例への対応
第7回	掛川 直之	地域を基盤としたソーシャルワークの機能④：権利擁護活動
第8回	掛川 直之	地域を基盤としたソーシャルワークの機能⑤：ソーシャルアクション
第9回	掛川 直之	総合相談の展開と課題：総合相談とは何か
第10回	掛川 直之	「地域」とは何か
第11回	掛川 直之	地域社会と地域の特性
第12回	掛川 直之	地域社会とコンフリクト①：地域社会におけるコンフリクトの発生
第13回	掛川 直之	地域社会とコンフリクト②：地域社会におけるコンフリクトの展開
第14回	掛川 直之	コンフリクトと合意形成：地域社会におけるコンフリクトと合意形成
第15回	掛川 直之	新しい地域社会を創造する：第1回から第14回のまとめ

※ 本サイトはトライアルのために第一次案として公開するものです。
無断転載等、著作権を侵害する行為はお控えください。